

新吉田の緑と古刹めぐり



じょうせんじ
1 浄泉寺 新吉田東 3-28-32

せいりょうぜんほういんかいじょうせんじ
浄土宗の寺院で清涼山法界浄泉寺。文禄2(1593)年開創。本尊は阿弥陀如来像です。昭和48(1973)年に本堂再建、昭和63(1988)年本堂増築と客殿が新築されました。

えん のう じ
2 圓應寺 新吉田町 4098

かいしょうぜんえんのうじ
真言宗の寺院で海照山圓應寺。開山開基は不明。本尊は千手観世音菩薩です。毎年、10月の体育の日に、古式にのっとり行われる“火渡り儀式”は、横浜市無形民俗文化財・認定団体です。旧小机領第十三番札所です。

よしだすぎやまじんじゃ
3 吉田杉山神社 新吉田町 4509

創建年代は不詳。「武蔵国都筑郡杉山神社」は平安時代の延長5(927)年、「延喜式神名帳」に記載されている式内社です。江戸幕府が編纂した「新編武蔵風土記稿」に記録されている73社の杉山神社の中で、本社の有力候補の1社です。

ごりょうどうあと
4 御霊堂跡 新吉田町 80

えいぶ3(1083)年~寛治元(1087)年の後三年の役で負傷し、この地で亡くなった鎌倉権五郎景政の御霊と、持仏の十一面観世音菩薩を祀り、延元元(1336)年にお堂を建てた跡地です。本尊十一面観世音菩薩、閻魔大王、葬頭河婆は、平成20(2008)年の子年観音開帳に合わせて正福寺領内へ移されました。

しょうふくじ
5 正福寺 新吉田町 4569

せいしめくぜんせんじゆいんしょうふくじ
天台宗の寺院で星宿山千手院正福寺。寺伝由緒はたびたびの火災で不明です。平成18(2006)年、新本堂再建時に本尊の木造釈迦如来坐像を修復したところ、仏像体内から貞享3(1686)年に書かれた木札が発見され、新本堂が320年ぶりに再建されたことが判明しました。

- ウォーキングルート
- 🏠...寺院
 - 🗿...神社
 - 🏠...史跡
 - 🎓...学校
 - 🏥...病院
 - 🚦...交番
 - 📧...郵便局
 - 🚒...消防署
 - 🌸...梅
 - 🌸...桜
 - 🌸...紅葉
 - 🍂...黄葉
 - 🏔️ 富士山
ビューポイント
 - 🚻...トイレ